

かぼちゃ に 挑戦！

『栽培体系確立済み！中山間地域でも栽培可能！』

えちご上越の管内全域で栽培されており、7月末から9月にかけてリレー出荷が可能で、販売先にも長期出荷で対応しています。

地元生協とも長らくの取引実績があり、出荷を希望されています！

園芸初心者でも取り組みやすい”かぼちゃ”の栽培に、挑戦してみませんか？



栽培適地はどんなところ？

- 排水性が良く、砕土率が確保できる圃場が適しています。
- 土質は選びませんが、日当たりが良い圃場を選定しましょう。



こんな農家さんにおすすめです！

(400~500株/10a)

区分	水稻中心農家	園芸複合農家	生産組織・法人	女性・高齢者	定年退職者
導入適性	○	○	◎	◎	◎
作付けの目安	2人で5a	他品目との競合程度による	2～3人程度で10a	1人で補助員含め5a	1人で補助員含め5a
その他	・育苗を行う場合は、ハウスが必要になります。				
◎：特におすすめ、○：おすすめ					



年間作業スケジュール

月		3月			4月			5月			6月			7月			8月		
旬		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
主な作業	頸北地区		は種 ●			定植 ▲			開花 ★					収穫 ■					
	中山間地域						は種 ●			定植 ▲			開花 ★						収穫 ■



どのくらいの所得が見込めるの？

- 目標収量 1800kg／10a
- 平均単価 150円／kg
- 目標売上額 270,000 円



- 所得
(労賃、償却費) 129,400 円
- 1時間あたり所得 1,294 円

- 経費（10a当り）140,600 円

【主な経費】

- 資材費 26,700円
(一部資材は使用可能年数で費用を按分)
- 肥料・農薬費 38,700円
- 出荷経費 75,200円

- 労働時間 100 時間

上手に栽培するポイント

- 早い作型では、霜害防止のために不織布によるトンネル被覆を実施しましょう。
- 受粉を安定させるために人工授粉を実施しましょう。
- 果実が大きくなってきたらパット敷きを行い、イボ果や着色不良を防止します。
- 果実の日焼け対策として、新聞紙・日焼け防止テープを使用し仕上げ管理を行います。
- 適期整枝管理、適正な着果節位、追肥等により栽培期間をとおして草勢を維持します。
- うどんこ病やハダニ類等病害虫防除により収穫期まで茎葉を維持します。

導入上の留意点

- 水田転換畑では、周囲明渠や弾丸暗渠の施工を行い排水性・透水性を改善しておきます。
- 収穫後、10～14日以上風乾、追熟しますので直射日光が当たらない場所を用意する必要があります。

お 問 合 せ 先	■上越営農センター	025-523-5075
	■頸北わかば営農センター	025-530-3000
	■頸南営農センター	0255-78-2475
	■ひすい営農センター	025-552-6272

販売は関東市場を中心に、県内の生協や市場に向けても出荷しています！

A close-up photograph of a single, dark purple eggplant hanging from a vine. The eggplant is round with a slightly flattened top and a long, dark, ribbed stem. It is surrounded by large, green, serrated leaves. The background is a soft-focus view of more foliage and a clear blue sky.

年間作業スケジュール

[illegible]



どのくらいの所得が見込めるの？

●目標収量 3,900kg/10a

●平均単価 1,069円/kg

※R5実績

●目標売上額

4,169,100 円



●所得（労賃、償却費含まず）

2,473,400 円

●1時間当たりの所得

3,474 円

育苗ハウスを利用した場合

●経費（10a当り）

1,695,700 円

【主な経費】

種苗費 150,000円

肥料・農薬費 95,900円

流通経費 611,000円

高熱動力費 25,000円

出荷資材費 813,800円

●労働時間

712時間

上手に栽培するポイント

- 排水が悪いほ場では、高うね栽培にします。
- マメな観察とていねいな管理（特に夏場の整枝・剪定）が収量アップに繋がります。
- 始める場合は200本くらいから始めましょう。
- ホルモン処理※をして確実に着果させます。

（※現在、省力化技術としてマルハナバチの導入を推進中です）

導入上の留意点

- 7月以降、整枝・剪定と収穫・出荷調製に労働力が集中します。
- 稲刈り作業と労力が競合するため、調製が必要になります。
- 栽培は技術と習熟が必要ですが、JA・普及センターのサポートがあります。
- ハウスでの栽培を推奨していますが、露地での栽培を行う場合は、風によってスレ果が発生しないような対策が必要です。

お
問
合
せ
先



こころ耕し、いのち育む。

JAえちご上越

■上越営農センター 025-523-5075

■頸北わかば営農センター 025-530-3000

■頸南営農センター 0255-78-2475

■ひすい営農センター 025-552-6272

キャベツ に 挑戦！

『加工販売先との事前契約により、手取り単価の見える化！』

自宅での調理に加えカット済みの野菜の需要が拡大しています。

事前契約により販売単価の交渉を行い、作付け段階から手取りが見通せます。

出荷されたキャベツは、大手コンビニエンスストアの商品となっており、日本各地で販売されています！

栽培適地はどんなところ？

- 特に土質は選びませんが、排水性が良くて有機質に富む土壌を好みます。
- 水田転作畑では、特に排水対策が重要です。必要により高畦栽培をしてください。



こんな農家さんにおすすめです！

(4,500~5,000株/10a)

区分	水稻中心農家	園芸複合農家	生産組織・法人	女性・高齢者	定年退職者
導入適性	◎	○	◎	○	○
作付けの目安	2～3人で25～50 a	他品目との競合程度による	4～6人で50～100a	1人で10a	1人で10a
その他	・大面積で作付けするには品種・は種期の組み合わせが欠かせません。収穫時期をずらし労力を分散させましょう。 ・重量野菜のため収穫作業に運搬車等を使用して労力軽減を図りましょう。				
◎:特におすすめ、○:おすすめ					

年間作業スケジュール

月		7月			8月			9月			10月			11月		
品種	旬	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
主な作業	初恋・翠緑		は種 ●		定植 ▲							収穫 ■				
	おきな		は種 ●		定植 ▲								収穫 ■			



どのくらいの所得が見込めるの？

●目標収量	3,500kg/10a
●平均単価	66円/kg
●目標売上額	<u>231,000 円</u>



●所得（労賃、償却費含まず）	<u>64,600 円</u>
●1時間あたり所得	<u>1,076 円</u>

※水田転作畑の場合「産地交付金」の対象となる市町村があります。

●経費（10a当り）	<u>166,400 円</u>
------------	------------------

【主な経費】

種苗費	20,100円
肥料・農薬費	53,800円
出荷経費	75,000円
動力光熱費	10,000円
機械使用料	7,500円

●労働時間	<u>60 時間</u>
-------	--------------

上手に栽培するポイント

- 育苗は雨よけハウスまたはトンネル内で行います。パイプや材木などを利用してセルトレイと地面との間に空間を作り育苗します。
- 育苗時のかん水は早朝1回を基本とし、ガッチリとした苗に仕上げます。
- 植穴にたっぷりかん水してから定植し、活着を促します。
- 定植から約2週間後に追肥します。同時に中耕・土寄せを行うと雑草の発生が抑えられます。
- 結球内部にアオムシ、ヨトウ類など害虫が入り込むと防除が難しいので、結球開始期からの重点防除が必要です。

導入上の留意点

- 水田転作畑では、周囲に明きょを設置し排水対策を行います。
- 出荷量を増やし所得確保するため、10a以上の面積を栽培する必要があります。

お問合せ先	■上越営農センター	025-523-5075
	■頸北わかば営農センター	025-530-3000
	■頸南営農センター	0255-78-2475
	■ひすい営農センター	025-552-6272



どのくらいの所得が見込めるの？

●目標収量 4,000kg／10a

●平均単価 420円／kg
(※JA共選・期間平均)

●目標売上額

1,680,000 円



●所得(労賃、減価償却費含まず)

708,700 円

●1時間あたり所得

1,521 円

●経費(10a当り)

971,300 円

【主要経費】

種苗費	110,000円
圃場資材費	145,000円
肥料・農薬費	112,800円
流通経費	368,000円
光熱動力費	30,000円
機械使用料	5,500円
その他(選果料等)	200,000円

●労働時間

466 時間 (JA選果委託)

上手に栽培するポイント

- 排水の良い圃場を選定し、連作をしないことで土壌病害発生を軽減させます。
- 活着を促進させるため、地温を確保したうえで定植を行います。
- 初期生育を促すため第1花を確実に除去し、脇芽は蕾がつく前に取りましょう。
- こまめに追肥を行い、草勢を維持します。
- 不要な枝葉や古い葉を除去し、着果負担の軽減と日当たり・風通しを確保しましょう。

導入上の留意点

- 土壌障害の恐れがあるため、水はけの悪いほ場やナス科の連作ほ場は避けてください。
- 出荷量がある程度確保するため、作業人員一人当たり100本程度の作付けを推奨します。
- 梅雨明け以降、高温・乾燥による生理障害が問題となるため、かん水が可能なほ場の選定や、かん水設備を用意すると生産が安定します。

お
問
合
せ
先

- 上越営農センター
- 頸北わかば営農センター
- 頸南営農センター
- ひすい営農センター

025-523-5075
025-530-3000
0255-78-2475
025-552-6272

